

まず始めに、7月28日に発生した令和8年熊本地震、そして8月13日から14日にかけて千葉県を襲った豪雨により亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、8月下旬の北陸豪雨により被害を受けられた方々にも、謹んでお見舞い申し上げます。

皆さん、こんにちは。校長の石丸です。

長い夏休みが終わりました。夏休みはいかがでしたか。

部活動、公式戦、コンクール、講習、合宿、文化祭の準備、受験勉強、Global Visit マレーシア海外研修、家族旅行など、それぞれの夏があったと思います。私は吹奏楽部のコンクールにお邪魔させていただいたのですが、これまで聞いたことがないような素晴らしい演奏を目の当たりにし、圧倒されてしまいました。また、8月前半に行われた施設見学会では、生徒会や部活代表の皆さんが大きな声で「こんにちは」「こちらへどうぞ」とホスピタリティあふれる案内や誘導をしており、保谷高校生の礼儀正しさがよく表れていました。このような温かいおもてなしは、本校の大きな財産です。生徒の皆さんに感謝します。

冒頭で申し上げましたように、夏休み中、幾度か大きな自然災害がありました。熊本県地方を襲った令和8年熊本地震、千葉県地方を襲った令和8年8月千葉豪雨、そして先週、北陸地方を襲った豪雨です。これらの災害により、多くの方々が被害を受け、日常生活が大きく損なわれました。これらの被害状況は、テレビのニュースやSNSを通じて広く伝えられました。熊本地震では崩れ落ちた住居や寸断された道路、千葉豪雨、北陸の豪雨では浸水した車や家々の映像が繰り返し報道され、被害の深刻さを実感した人も多かったのではないのでしょうか。

日本は地震や台風、豪雨など、自然災害とともに生きてきた国です。そのため、日本では、防災教育や災害への備えが当たり前に行われています。しかし、ひとたび自然が牙をむくと、人間の力だけでは太刀打ちできないことも少なくありません。

今回の災害は、私たちに日頃からの備えや危機管理の大切さを改めて考えさせるものでした。奇しくも本日は9月1日の防災の日です。関東大震災が発生した日でもあります。この機会に、自宅周辺の避難場所や家族との連絡方法など、自分の身を守るために必要なことを改めて確認してほしいと思います。

さて2学期は文化祭、修学旅行、防災訓練などの大きな行事があります。文化祭においては今週末の開催です。残りわずかな準備期間ですが、クラスで力を合わせ、来場した方々の心に残る文化祭をつくり上げてください。また2年生は台湾修学旅行があります。異国の文化に触れ、現地の学生と交流することで、世界観を広げてください。1年生は防災訓練があります。先ほどお話した通り、日本は自然災害が多い国です。いざという時に、自らの力で命を守り、ひいては困っている人を助けることができる、そんなスキルと心構えを学んでください。3年生はいよいよ受験本番ですね。これから指定校推薦、公募推薦、総合型選抜、共通テストと気が抜けない時期となっていきます。ドラマ「ドラゴン桜」のセリフの中にもありますが、受験はチームで取り組んだ方が圧倒的に有利です。進路選択で悩んだ時に相談できる友がいる。勉強で分からないところがあった時に教え合える友がいる。志望校を勝ち取るためにもオール保谷で臨んでください。合格のためにも妥協を許さず、仲間と励まし合いながら、最後まで粘り強く挑戦してください。皆さんの吉報をお待ちしています。最後になりますが、この2学期が、皆さん一人一人にとって実り多い学期になることを願っています。

都立保谷高等学校長 石丸 昌延